

情報処理科 2年A組

教 科	商 業	科目(単位)	簿 記(2単位)
使用教科書	新簿記 新訂版 (実教出版) 前年度から継続使用		
授 業 形 態	通常授業 ・ 分割授業 ・ T T		

1 科目の目標

簿記に関する知識と技術を習得させ、その基本的な仕組みについて理解させるとともに、適正な会計処理を行う能力と態度を育てる。

2 科目の内容と授業の進め方

- ・この科目の内容は、(1)簿記の基礎、(2)取引の記帳、(3)決算、(4)帳簿と帳簿組織の4項目から構成されており、1年生に履修した「簿記」の後半部分の学習をします。
- ・特殊な商品売買の取引では、手形の書き換え、不渡り、荷為替手形等、特殊な手形取引の意味及び処理法を理解します。
- ・1年次で行った入金伝票、出金伝票、振替伝票の3伝票の復習を踏まえ、仕入伝票・売上伝票を加えた5伝票の作成方法及び集計、転記の方法を理解します。
- ・仕訳帳の分割では、帳簿の合理化のための特殊仕訳帳を用いている場合の記帳法を理解します。
- ・本支店間及び支店相互間の取引の記帳について理解させるとともに、内部利益を含まない財務諸表の合併手続きを理解します。
- ・株式会社の記帳は、特に利益処分・社債を明確に理解できるようにします。

3 学習の方法

- ・教科書で用語や基本問題、例題を確実に理解してから、練習問題に取り組みます。
- ・練習問題では板書の解答を写すだけではなく、自ら進んで計算を行い、問題を解くようにすると早く理解ができます。
- ・單元ごとで内容が大幅に違いますので、必ず毎時間復習し、十分な理解が必要です。
- ・わからない問題をそのままにしないで、授業中や休み時間を利用して先生や理解できている友人に質問をして、確実に理解をしていきましょう。

4 課題・補習について

- ・年間4回の定期考査を実施します。
- ・夏季、冬季、春季休業中にはそれぞれ課題が出され、休み明けに課題テストを実施します。
- ・定期考査や小テストの結果をみて、必要な場合は補習を行います。また、検定試験前には希望者を対象に補習を実施します。

5 この授業で取得可能な資格(検定試験)

全商簿記実務検定試験 2級

情報処理科 2年A組

教	科	商	業	科目(単位)	簿	記(2単位)
---	---	---	---	--------	---	--------

6 年間の学習計画

月	単元名	学習の内容	評価方法 (課題等)
4	第26章 特殊な商品売買の取引	・割賦販売の記帳に関する基礎的な知識と記帳に関する技術を習得する。	小テスト 行動観察 提出物 前期中間考査
5	・割賦販売	・委託販売の記帳に関する基礎的な知識と記帳に関する技術を習得する。	
6	・未着商品売買	・未着商品売買の記帳に関する基礎的な知識と記帳に関する技術を習得する。	
	第27章 特殊な手形の取引	・手形の書き換えの記帳に関する基礎的な知識と記帳に関する技術を習得する。	
	・手形の書き換え	・手形の不渡りの記帳に関する基礎的な知識と記帳に関する技術を習得する。	
	・手形の不渡り	・荷付為替手形の記帳に関する基礎的な知識と記帳に関する技術を習得する。	
	第29章 5伝票による記帳	・5伝票制を用いる帳簿組織に関する役割を理解し、その基礎的な知識と起票に関する技術を習得する。	7 8
	・5伝票制	・5伝票制を用いる帳簿組織に関する役割を理解し、集計に関する技術を習得する。	
	・伝票の集計と転記		
	第30章 本支店の取引	・支店会計が独立している場合の取引の記帳法に関する基礎的な知識と記帳に関する技術を習得する。	9 10
	・支店会計の独立	・本支店間および支店間相互取引を、簿記特有のルールから考察し、適切に判断し、仕訳する技術を習得する。	
	・本支店間の取引		
	第31章 本支店の財務諸表の合併	・財務諸表の合併に関する基礎的・基本的知識と技術を習得する。	9 10
	・未達事項の整理	・本支店合併の損益計算書・貸借対照表の作成方法を身に付け、作成に関する技術を習得する。	
	・合併損益計算書と合併貸借対照表		
9	株式会社の会計の基礎	・株式会社の設立と株式発行・開業と増資についての基礎的・基本的知識を身に付け、記帳に関する技術を習得する。	小テスト 行動観察 前期期末考査 提出物
10	・株式会社の設立と株式の発行	・株式会社の利益処分と損失処理についての基礎的な知識を身に付け、記帳に関する技術を理解する。	
	・株式会社の開業と増資	・株式会社の社債の意味と役割について、基礎的・基本的知識を身につけ、記帳に関する技術を理解する。	
	・利益処分と損失の処理	・株式会社の納める税金についての基礎的・基本的知識を身に付け、記帳に関する技術を理解する。	
	・利益の計上と処分		
	・損失の計上と処理		
	・社債と税金		
	・社債の取引と記帳		
	・株式会社の税金		
11	第28章 仕訳帳の分割	・複数の仕訳帳を用いる複合仕訳帳に関する役割を身につけ、その基礎的な知識と記帳に関する技術を理解する。	後期中間考査
	・記帳の合理化	・特殊仕訳帳の意味を明らかにし、現金出納帳・当座預金出納帳・仕入帳・売上帳の記帳に関する技術を習得する。	
	・特殊仕訳帳		
12	検定学習	・全商簿記実務検定試験2級の合格にむけ、模擬問題や過去問題に取り組む。 全商簿記実務検定2級	行動観察
2	<発展学習>東京法令出版「標準検定簿記問題集2級」		小テスト 行動観察 学年末考査
3	46 定率法による減価償却費の計算	47 棚卸減耗費と商品評価損	
	48 建設仮勘定	53 精算表(2)	
	49 内部利益の控除		